

令和元年度（2019年度）行政評価シート【個表】

令和元年7月5日

評価対象事業		評価者	青少年課長	瀬谷 公重
こども-34	実施事業	青少年会館管理運営事業	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課 青少年課
			<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課
総合計画上の位置付け	分野	青少年育成	施策の方針	青少年の育成・支援

1 事業の目的

対象	青少年
意図	交流の場を提供することにより、青少年の自立を促すため。
効果	青少年の健全育成に寄与する。

2 平成30年度(2018年度)に実施した事業の概要

様々な年齢層の青少年を対象とした各種講座の開設した鎌倉青少年会館及び玉縄青少年会館の維持管理を行った玉縄青少年会館ロビーを改修し、青少年の居場所づくりに努めた。
--

3 事業費等基礎データ

データ区分	29年度(2017年度)決算		30年度(2018年度)決算		01年度(2019年度)当初予算		備考
	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数	
人口等のデータ	176,466人	81,150世帯	176,308人	81,763世帯	176,436人	82,444世帯	・各年3月31日(住民基本台帳) ・事業の対象者0歳～29歳
事業の対象者数	41,828人	41,769人	41,769人	41,764人	41,764人	41,764人	
運営資源状況	決算値(千円)	34,459	36,431	36,431	当初予算(千円)	43,356	
	国県支出金				国県支出金		
	地方債				地方債		
	その他	1,960	1,920	1,920	その他	1,879	
	一般財源	32,499	34,511	34,511	一般財源	41,477	
	人員配置数	2.1	1.5	1.5	人員配置数	1.5	
	人件費(千円)	17,460	12,312	12,312	人件費(千円)	11,749	
事業経費運営	総事業費(千円)	51,919	48,743	48,743	総事業費(千円)	55,105	
	市民1人当りの経費(円)	294	276	276	市民1人当りの経費(円)	312	
	対象者1人当りの経費(円)	1,241	1,167	1,167	対象者1人当りの経費(円)	1,319	

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	2. 廃止・休止による影響は小さいがある
	今後も市が実施すべき事業か	5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある
有 効 性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	○-2. 適正な受益者負担を導入している
		○-負担導入済
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	△-2. 市民等と協働して事業を実施することはできない
		△. 協働未実施
		協働実施済の場合のパートナー

事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す ⇒	見直しの種類	<input type="checkbox"/> 拡大	見直しの内容	
	<input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする		<input type="checkbox"/> 縮小		
	<input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する		<input type="checkbox"/> その他		
	<input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する ⇒				事業へ統合
予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	青少年会館の自主講座やイベントに困難に直面する青少年が参加しやすい工夫が必要		
	<input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする		工夫にあたっては経費を必要としない方法で行うことから予算規模は現状維持とした		
	<input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する				

総評(評価に対する考え方、根拠等)	青少年の社会参画することで居場所を見つけ、自己肯定感の持てる居場所づくりが必要であり、今後も自立困難な若者に対しても支援を行っていく
-------------------	--

平成30年度(2018年度)事業実施にあつての課題(前年度未解決の事項を含む)	困難に直面している青少年の居場所づくりの場として、利用しやすい青少年会館となるような工夫が必要	
課題解決のために行った平成30年度(2018年度)の取組	青少年の居場所のづくりとして庁内関連課と協議を行った。会館機能を整理し、代替案の検討を行った。玉縄青少年会館のロビーの整備をした。近隣の学校に講座のチラシを配布した。鎌倉青少年会館フェスティバルを実施し、事業の周知や利用者との交流の機会を提供した。地域の行事「玉縄祭」に参加し、地域との交流を図っている	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	平成27年3月に策定した「鎌倉市公共施設再編計画」で、玉縄青少年会館(昭和45年建築)は、施設内の機能を順次他施設へ移転し、平成32年度閉館に向けた利用団体への説明を行う。また、今後の代替機能の確保が課題となっている	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項	青少年会館設置数								
団体名	鎌倉市	横須賀市	三浦市	逗子市	葉山町				
他市実績	2	1	0	0	1				
			H28閉館	H28閉館					

当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	県から移管された青少年会館が多く、老朽化が進んでいる。鎌倉市の青少年会館は放課後かまくらっ子、子どもの家等が併設されており、多目的の利用となっている
----------------------	--

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	青少年会館利用者数	単位	人	指標の傾向	↘	備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R01(2019)
青少年の参加しやすい講座の開設	目標値	52,200	52,300	52,400	52,500	52,600	52,700
	実績値	52,845	55,041	53,715	51,496	47,113	
	達成率	101.2%	105.2%	102.5%	98.1%	89.6%	

当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方	一般使用団体の使用取り下げや他の活動場所の移行により会館利用者の減少となった
-----------------------	--